

Aterm MRO5LN
本書は、読んだあと大切に保管してください。 **技術基準適合認証品**

この度は Aterm MRO5LN をご利用いただき、まことにありがとうございます。
Aterm MRO5LN (以下、本商品と呼びます。) は、LTE/3G および公衆無線 LAN サービスに接続してインターネット通信が利用できる、IEEE802.11ac/n/a/g/b 対応のモバイルルータです。
* IEEE802.11ac (理論値: 最大 867Mbps) に準拠。
* 本書では無線 LAN 端末 (スマートフォンなど) を子機と呼びます。

デュアル SIM 対応
本商品は、nanoSIM カードの slots が 2 つあります。
2 枚の nanoSIM カードをタッチパネルのボタン操作で切り替えることができます。また、「自動 SIM 切替機能」を設定すると、ボタン操作することなく nanoSIM カードスロットが自動的に切り替わります。
(あらかじめ条件を設定しておく必要があります。☛ユーザーマニュアル)
Bluetooth テザリング機能搭載
本商品とご利用の子機 (スマートフォンなど) を、Wi-Fi のかわりに Bluetooth 機能で無線接続することで、約 30 時間の連続使用を実現しています。
* 機能についての詳細や設定方法などは、ユーザーマニュアルを参照してください。

本商品のマニュアル構成について
本商品のマニュアルは下記のように構成されています。
● つながりかたガイド (本書)
● ご利用にあたっての注意事項 (別紙)
● ユーザーマニュアル
本商品に関する機能や操作設定などの情報を、Web サイトに掲載しています。
ユーザーマニュアルの URL は、「保証書・お問い合わせアフターサービス」(別紙) に記載されています。
* 名称が異なる場合があります。

箱の中身をチェックしよう
設定を始める前に、構成部品がすべてそろっていることを確認してください。不足しているものがある場合は、本商品の入手元またはお問い合わせ窓口へご連絡ください。

- MR05LN (本体)
- 充電電池パック (AL1-004806)
- 充電電池カバー
- 充電電池パック (AL1-004806)
- 充電電池カバー
- ACアダプタ (AL1-004378)
- USB ケーブル
- 充電電池パック (AL1-004806)
- 充電電池カバー
- クレードルセットの場合のみ添付されています。
- EX5C クレードル (本体)
- ETHERNET ケーブル
- クレードル取扱説明書

各部の名称とはたらき

名称	はたらき
① ディスプレイ/タッチパネル	タッチパネルで本商品の主要な設定ができます。本商品の状態や通知情報などが表示されます。
② USB ポート	添付の USB ケーブルを接続するとき、またはクレードルに接続するときに使います。
③ 電源ボタン	電源の ON/OFF を行います。自動消灯状態からディスプレイを点灯表示させるときに使用します。休止状態やウエイティングから復帰するときにも使用します。
④ nanoSIM カードスロット	nanoSIM カードを挿入します。

タッチパネルの使いかた
本商品は、直感的に操作可能なタッチパネルを搭載しています。静電容量方式で指の動作を感知することで操作します。
・ タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。
指で強く押したり、先が突っ込んだもの (爪/ボールペン/ピンなど) を押し付けたりしないでください。
・ 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますので、ご注意ください。
- 手袋をしたままでの操作
- 爪の先での操作
- 異物を操作面に重ねたままでの操作
- 保護シートやシールなどを貼った操作
- 指 2 本以上での操作
◆ タップ
タッチパネルに軽く触れて指を離す
◆ スライド
タッチパネルに指を触れたまま滑らせる

STEP 1 設定の準備をしよう
nanoSIM カードと充電電池パックを取り付ける
本商品は、nanoSIM カードスロットが 2 つあります。nanoSIM カードを抜き差しすることなく、SIM 切り替えが可能です。
① nanoSIM カードの IC 面を下にして、nanoSIM カードスロットの枠に合わせて nanoSIM カードをのせ、スライドさせながら「カチッ」と音がするまで押し込む
* 切り欠きの方向にご注意ください。
* nanoSIM カードをスライドさせるときは、上から強く押さないでください。
* nanoSIM カードが正しく取り付けられているかご確認ください。
② nanoSIM カードを 2 枚で使う場合は、よく使う通信事業者の nanoSIM カードを nanoSIM カードスロット ① に挿入してください。
③ 挿入した nanoSIM カードの通信事業者を nanoSIM カードスロット毎に【控え欄】へ控えておいてください。

② 充電電池パックのリサイクルマークが印刷されている面を上にして、本商品の端子部と充電電池パックの▲を合わせ①の方向に取り付けて、②の方向にはめ込む
* 充電電池パックの取り外し方法はユーザーマニュアルを参照してください。

③ 充電電池カバーの向きを確認して本商品に合わせるように装着し、以下イラスト内の○の部分をしっかり押しながらずき間がないように取り付け

充電する
ご利用開始時、充電電池パックは十分に充電されていません。はじめてご使用になるときは、必ず充電してからお使いください。
* 充電電池パック単体では充電できません。必ず本商品に充電電池パックを取り付けた状態で充電してください。

【ACアダプタで充電する】
ACアダプタとUSBケーブルを使って充電します。
① USBケーブルのmicroUSBコネクタを、本商品のUSBポートにBの刻印を上にして水平に差し込む
② USBケーブルのもう一方のUSBコネクタを、ACアダプタのUSBポートに差し込む
③ ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む

電源を入れる前に
本商品に接続する子機の電源を入れた状態で、お手元に準備してください。
* クレードルを接続するときは、ユーザーマニュアルを参照してください。本商品の設定は、クレードルに接続しない状態で行います。

電源を入れよう
① 本商品のディスプレイに「NEC」と表示されるまで電源ボタンを押して電源をONにする
* 「NEC」表示は、ご契約の通信事業者によって変わることがあります。

② 言語選択で【日本語】をタップする
* 「言語選択」は、ご利用開始時および初期化後、最初に電源を入れたときに表示されます。

③ 「設定ウィザードを開始しますか?」と表示されたら、【はい】をタップしてSTEP 2へ進む
* 「設定ウィザード」は、ご利用開始時および初期化後、最初に電源を入れたときに起動します。

④ ご契約の通信事業者により、設定が完了している場合があります。STEP 3で接続確認をしてください。
Wi-Fi 接続方法は、POINT 1 もしくは裏面 POINT 2 を参照してください。
APN 設定は STEP 2 もしくは裏面 POINT 3 を参照してください。

STEP 2 設定ウィザードで設定しよう
ここでは、本商品のディスプレイ/タッチパネルを利用して、無線 LAN および LTE/3G の接続先 (APN) の設定方法を説明します。

【開始】
設定ウィザードを開始しますか? [はい] をタップ

【無線 LAN 設定】
本商品と子機との接続方法を選択し、無線 LAN (Wi-Fi) を設定します。
無線 LAN 設定を行います。
本商品とスマートフォンなどの子機との接続設定をします。
WPS
WPSとは、子機との接続やセキュリティに関する設定が簡単にできる機能です。
WPSで設定する場合、【POINT 1 WPSでWi-Fi接続するには】を参照してください。
手動設定
手動で設定する場合、【POINT 2 手動設定でWi-Fi接続するには】を参照してください。

この画面が表示されたら、【次へ】をタップします

【APN 設定】
この画面が表示されたら、【次へ】をタップします
【新規追加】をタップし、お客様が契約された通信事業者を APN リストから選択します
新規追加
追加した APN を選択してください。
手動追加
APN リスト
APN 情報については、ご契約の通信事業者に確認してください。
ご契約の通信事業者によって APN リストの内容が異なる場合があります。ご契約の通信事業者が APN リストにない場合は、【手動追加】を選択し、【POINT 3 APN を手動で設定するには】を参照してください。なお、ご契約によっては、APN リストの表示がない場合があります。その場合も、【手動追加】を選択し、【POINT 3 APN を手動で設定するには】を参照してください。

【メンテナンスパーミッションアップ許諾】
メンテナンスパーミッションアップ機能に関する許諾について
メンテナンスパーミッションアップ機能は、本商品のソフトウェアに重要な更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。
「重要な更新」とは、NECプラットフォームズ株式会社 (以下「当社」とします) が、本商品のソフトウェアのバージョンアップを行う場合があります。
【OK】をタップ

【完了】
設定ウィザードが完了しました。
設定ウィザードが完了しました。

【ホーム画面】
ホーム画面が表示されます * 画面は例です
設定ウィザードは、ホーム画面から【設定】→【設定ウィザード】でやり直すことができます。

STEP 3 接続状態を確認しよう
◆ 本商品のディスプレイに [] が表示され、LTE または 3G と表示されている場合、本商品の設定は完了です。表示されない場合、裏面の「インターネットに接続できない場合は」を参照してください。
◆ 本商品のディスプレイの [] が [] になっていることを確認したら、接続した子機から外部の URL にアクセスできることを確認してください。
* 接続台数が数字で表示されます。
例: https://www.necplatforms.co.jp/
◆ 本商品のディスプレイに「APN 設定を確認してください」と表示されている場合、裏面 POINT 3 で接続先設定を行います。

STEP 4 暗号化キーを初期値から変更しよう
本商品をより安全にお使いいただくために、暗号化キーは初期値から変更してください。複雑で長い文字列にして、安全性を高めることをお勧めします。
① 裏面「クイック設定 Web の起動方法」を参照して、クイック設定 Web を起動する
② 暗号化キーを変更する
【無線 LAN 設定】画面で、【WPA 暗号化キー (PSK)】欄に任意の暗号化キーを入力し、【設定】をクリックまたはタップしてください。
* 使用できる文字は、8 ~ 63 桁の半角英数字 (0 ~ 9, a ~ z, A ~ Z, 記号 (ユーザーマニュアル) または、半角 64 桁の 16 進数 (0 ~ 9, a ~ f, A ~ F) です。
* 変更した暗号化キーは、忘れないように控えておいてください。
③ POINT 1、POINT 2 の手順 ② 以降を参考に、再度、Wi-Fi 接続して接続確認する

POINT 1 WPS で Wi-Fi 接続するには
ここでは、Windows パソコンまたは Android 端末を例に Wi-Fi 接続する方法を説明します。 * WPS がご利用可能かは子機側の取扱説明書を参照してください。
① 設定ウィザードで、【WPS】をタップすると、下の画面が表示されます。

【Windows 10/8.1/7 の場合】
② パソコンの無線 (ワイヤレス) 機能を有効にする
* 設定方法は、パソコンの取扱説明書を参照してください。
③ パソコンのネットワーク (Wi-Fi) 画面から、手順 ① で表示された [aterm-xxxxxx] を選択し、「自動的に接続」にチェックマークを付けて【接続】をクリックする
* 画面は、Windows 10 の例です。
④ 本商品のディスプレイに「下記の SSID に接続してください。aterm-xxxxxx」が表示されているので、【OK】をタップする
⑤ 「WPS ボタンをタップすると、設定を開始します。」と表示されたら、【WPS】をタップする
【WPS 設定中】が表示されたら、【WPS の設定に成功しました。】と表示されたら【OK】をタップする
* ホーム画面から設定している場合は、【終了】をタップしてください。
⑥ STEP 2 へ戻る
⑦ ホーム画面から設定している場合、【OK】ボタンをタップするとホーム画面に戻ります。
接続できなかった場合は、「WPS の設定に失敗しました。」と表示されるので、本商品およびパソコンの無線 (ワイヤレス) 機能が有効になっているか確認し、① からやり直してください。

【スマートフォン/タブレット (Android 端末) の場合】
② Android 端末のホーム画面から【設定】 - 【ネットワークとインターネット】 - 【Wi-Fi】を選択し、一覧画面にする
* 設定方法は、Android 端末の取扱説明書を参照してください。
③ Android 端末のネットワーク (Wi-Fi) 画面から、【Wi-Fi 設定】 - 【詳細設定】 - 【WPS プッシュボタン】をタップする
* 画面は、Android 8.0 の例です。
④ 本商品のディスプレイに「下記の SSID に接続してください。aterm-xxxxxx」が表示されているので、【OK】をタップする
⑤ 「WPS ボタンをタップすると、設定を開始します。」と表示されたら、【WPS】をタップする
【WPS 設定中】が表示されたら、【WPS の設定に成功しました。】と表示されたら【OK】をタップする
* ホーム画面から設定している場合は、【終了】をタップしてください。
⑥ STEP 2 へ戻る
⑦ ホーム画面から設定している場合、【OK】ボタンをタップするとホーム画面に戻ります。
接続できなかった場合は、「WPS の設定に失敗しました。」と表示されるので、本商品および Android 端末の無線 (ワイヤレス) 機能が有効になっているか確認し、① からやり直してください。

